

令和 7 年 9 月 1 6 日
総 務 省
一般社団法人全国過疎地域連盟

令和 7 年度過疎地域持続的発展優良事例表彰における
総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞の選定

総務省及び全国過疎地域連盟は、令和 7 年度過疎地域持続的発展優良事例表彰における総務大臣賞及び全国過疎地域連盟会長賞を以下のとおり選定しました。

表彰式については、10 月 30 日（木）鳥取県にて開催予定の「全国過疎問題シンポジウム 2025 in とっとり」において執り行う予定です。

1 過疎地域持続的発展優良事例表彰について

本表彰は、過疎地域の持続的発展と風格の醸成を目指した過疎地域の取組を奨励するものです。

過疎地域持続的発展優良事例表彰委員会（委員長：図司直也法政大学教授）において、優れた成果を上げた過疎対策の先進的・モデル的事例としてふさわしい、地域の特性を活かした創意工夫ある優良事例を選定しました。

2 受賞事例

◎総務大臣賞（5 事例）

団体名	概要
うめないしゅうらく（秋田県能代市） 梅内聚落（秋田県能代市）	ニツ井町梅内地区は、唯一の市の公共施設であった子育て支援センターが遊休施設となった後、譲渡を受け、「梅内聚落コミュニティセンター」として整備し、同施設を拠点として地域課題の解決、森林や山菜などの豊富な地域資源の活用に取り組んでいる。
ユークユー（新潟県佐渡市） U K U U（新潟県佐渡市）	棚田の保全を中心に、新潟県や佐渡市と連携し都市との交流や棚田米の販売強化に取り組んでいる。なかでも、地域おこし協力隊や移住者が開業したレストランと連携し地産地消や新たな特産品の開発、大学などと連携したスマート農業にも活動の範囲を広げ、地域の新たな価値の創出に尽力している。

松崎地区伝統市「三八市」実行委員会（鳥取県湯梨浜町）	地元の女性達が中心となり、廃れてしまった地元伝統市の復活をはじめ、地域おこしイベントや誰でも気軽に集まれるカフェ（居場所）づくりなど、地域の課題に寄り添いながら、パワフルに、自らも楽しみながら取組を広げている。カフェでは移住者をサポートし、人と人との繋がりを作り、地域活性化に寄与している。
地域自主組織 まちづくり大山（鳥取県大山町）	長期休業中（春・夏・冬）の小学生が、自主的な学びや遊び、大人等との交流ができるよう安心・安全な居場所を作ること、子ども達の地域での育ちと愛着を育み、運営を支える住民ボランティアの体制構築による子育て環境の向上を行っている。また、地域医療について、この地域に所在する診療所の医師や鳥取大学医学部の先生と学生、地域住民等みなで対話を行う場を作り、地域医療の継続と理想の実現について相互の関係性を築きながら、安心して住み続けることができる地域づくりに取り組んでいる。
採銅所地域コミュニティ協議会（福岡県香春町）	令和元年より地域で話し合いを重ね、地域有志によるコミュニティ協議会を設立した。協議会は、地域住民の意見を重視し、その意見を可視化した地域づくり計画（採銅所地域づくり夢プラン）の取組みに沿って、6つの部会が実施している。対話を重視した地域づくりを行っており、活動を進める中で今までになかった発想やアイデアを活かした取組みも生まれている。

◎全国過疎地域連盟会長賞（3事例）

団体名	概要
がっこの学校 いぶりがっこう（秋田県仙北市）	「子どもに安全なものを食べさせたい。だったら自分たちで作ればいい！」と、いぶりがっこ作りがスタートした。SNSでその様子の発信を続けると、共感を得て参加者が増え、全国から参加者が集まっていき、住民も巻き込んだ活動は過疎地域へ新たな風を吹き込んでいる。

白川ワークドット協同組合 (岐阜県^{しらかわちよう}白川町)	白川町の地域活性化を目的に令和4年2月に設立され、特定地域づくり事業とふるさとワーキングホリデー、地域人材育成事業などを展開し、地域内の雇用創出と移住定住促進、若者のキャリア形成をサポートしている。町内企業や中学校とも連携し地域の活力を面的に支え、地域の活性化に寄与している。
一般社団法人 ドリームレッド (山口県^{みねし}美祢市)	地域自らが策定した将来計画「赤郷夢プラン」の実現を目指し、スクールバスやデマンドバスの運行、特産品の開発・販売など、地域運営に経営の視点を取り入れ、地域資源を活用した収益事業を行うとともに、地域の課題解決につながる生活サービス事業を複合的に行いながら、地域に好循環を生み出す持続可能な地域づくりに向けた様々な取組を段階的かつ計画的に実行している。

※一般社団法人全国過疎地域連盟は、過疎関係都道府県及び過疎地域市町村等を会員とする団体で、会員相互の緊密な連絡提携により、過疎対策事業の充実強化を図り、過疎地域の持続的発展を促進し、過疎地域における産業・経済の開発振興と、地域住民の生活と文化の向上を図ることを目的とする団体です。

連絡先

(総務大臣賞について)

総務省自治行政局過疎対策室

野口、木下

電話：03-5253-5536

(全国過疎地域連盟会長賞について)

一般社団法人全国過疎地域連盟

菊地、吉川

電話：03-5244-5827